

SDGsスイーツの販売実習（会計コース）

2021.12.8

12月7日（火）、8日（水）の2日間にわたり、岐阜市役所にて販売実習を行いました。取扱商品は、市内の和菓子屋「末廣屋」「新月軒」と協力して開発を進め、県の特産品や規格外野菜を使った「みかん鮎菓子」「さつまいもパイ」とフェアトレード商品を使った「コーヒー大福（マロン、いちご）スイーツを開発しました。さらに野菜の食品ロスを解決するために、収穫した大根から捨てられていた葉の部分を使って各家庭で実際に調理しレシピ集と大根の葉や柿の皮を混ぜた作成したしおりを無料で配布しました。

販売を行った生徒の感想は、「緊張したが、積極的に商品説明をして購入していただけて嬉しかった」など、SDGsの取組の説明を行いながら、市民の皆様の商品を通じて活動を伝えることができました。

4月から始まった課題研究の授業を通じて、SDGsの課題解決に向けて一人一人考えることができました。考えた内容を4つのグループに分け、さらに深く考え、フードクリエーターの大島先生の紹介で企業と話し合いを重ね、商品の完成につなげることができました。

このSDGsの取り組みを今後も忘れず、自らの生活の中でも大切な考えとして持ち続け、日々の生活を過ごしていくとともに、将来の社会貢献できるような人材となっていきたいと思います。



